

第2期吹田市教育振興基本計画 吹田市教育ビジョン

吹田市教育委員会
学校教育部 教育政策室
令和2年(2020年)3月発行

吹田市教育ビジョンとは

- ◆ 吹田市教育ビジョンは、国・社会の動向や吹田市の現状と課題を踏まえ、吹田市がめざす教育の基本的な方向性とその施策を明らかにし、必要な施策を総合的・計画的に推進するための計画です。
- ◆ 令和2年度(2020年度)から令和6年度(2024年度)までの5年間を計画期間としています。



教育理念

今 吹田から ^{あす}未来の力を
^{いのち}生命かがやき ^{あす}ともにつながり ^{あす}未来を拓く吹田の教育

教育理念を実現するための

3つの基本目標と7つの基本方向

3つの基本目標を掲げ、7つの基本方向で基本目標の実現をめざします。

基本目標 1

総合的人間力の形成

～夢と志を持ち、可能性に挑戦する力を育む教育～

基本方向 ①

幼児教育を充実し総合的人間力の基礎を培います

基本方向 ②

小中一貫教育を通して総合的人間力を育成します

基本目標 2

社会全体の教育力の向上

～地域と協働しともに歩む教育～

基本方向 ③

生涯を通じて豊かな学びを提供します

基本方向 ④

地域全体で教育力の向上を図ります

基本目標 3

豊かな教育環境の創造

～豊かな学びを支援する教育環境～

基本方向 ⑤

安心・安全で豊かな学校・園の
教育環境を整備します

基本方向 ⑥

信頼と責任のある学校・園づくり
を進めます

基本方向 ⑦

安全で機能的な社会教育施設の
整備を進めます

PDCAサイクルに基づく 計画の推進

吹田市教育ビジョンは、計画の進捗状況を点検・評価するために、重点課題・基本方向ごとに指標を設定します。Plan(計画)-Do(実施)-Check(評価)-Action(改善)のサイクル(PDCAサイクル)を活用し、継続的な見直しを行うことにより、効果的・効率的に取り組む推進し、教育ビジョンの実現を図ります。



▶▶ 教育理念を実現するための

3つの重点課題

この5年間で重点的に取り組むべき課題として、下記の3つを設定しています。

重点課題 1 いじめのない学校づくり

吹田市で発生したいじめの重大事態を受け、いじめ防止に対する取組や体制の強化を図り、いじめのない学校づくりを学校、教育委員会、市が一丸となって推進します。

取組

- 1 いじめが起こりにくい学校風土の醸成
 - ・教育課程における取組
 - ・いじめ予防推進事業による取組
- 2 組織的対応の強化
 - ・学校における組織的な対応による取組
 - ・複数の見守りの目の確保による取組
 - ・専門的な視点からの対応と関係機関との連携の強化
 - ・全市的な取組の推進

グリーン
「すいたGRE・ENスクールプロジェクト」を始めます。

いじめのない学校づくりの実現を目標に、学校生活で子供たちが友達や先生、地域住民と良い関係を築き、楽しみや喜びを感じながら過ごせる環境を整えるためのプロジェクトです。

GRE・EN = Good(良い) RElation(関係・間柄) ENjoyment(楽しみ・喜び)

【具体的な取組】

- ・いじめ予防授業を公立の全小中学校で実施
 - ・小学1年生の生活や学習をきめ細かく支援するスターターの増員
 - ・学校の生徒指導体制にアドバイスをを行ういじめ対応支援員の配置
 - ・いじめ対応専任相談員(スクールカウンセラー)を配置
- ※詳細については、市のホームページ「すいたGRE・ENスクールプロジェクト」にも掲載しています。

重点課題 2 青少年の自立を支援する相談体制の充実

ニートやひきこもり、いじめ、不登校、児童虐待など困難を有する子供・若者とその家族が孤立することのないよう関係機関が連携し、個々の状況に応じたきめ細かな支援を行います。

取組

- 1 困難を有する子供・若者の早期発見
- 2 関係機関の連携による支援の実施
- 3 切れ目のない支援の実施
- 4 アウトリーチ(訪問支援)による支援の実施

青少年に寄り添い、自立をバックアップします。



子供・若者の有する課題は、複数の要因が複雑に絡み合っていることが多いため、自立に向けて関係機関等による支援のネットワークを構築し、年齢階層で途切れることなく継続した支援を行います。

重点課題 3 次代を担う教職員の育成

経験年数が10年以下の教職員が5割に達している現状を踏まえ、教職員研修の充実により、次代を担う教職員の育成を行います。

取組

- 1 教育課題、教科指導と本市の教育施策に対応した研修プログラムの実施
- 2 教職員のITリテラシーの向上とICTを活用した教育の推進
- 3 教職員のキャリアステージに応じた本市独自の研修プログラムの実施
- 4 校内研修の充実

教職員の年齢構成

